

一

次の文章を読んで後の間に答えよ。

金子兜太の第十五句集『百年』(朝出版)が刊行された。昨年二月、ア逝去了した氏の生誕百年を節目に最晩年十年の句業を収載した一冊である。読中も読後も、脳裏に何度も浮かんだのは、父で医師・俳人の金子伊賀紅と兜太が秩父音頭を踊り続ける姿であった。

これは加藤楸邨が「金子兜太といふ男」(「俳句」昭和四十三年一九六八年十月号)で紹介している。兜太が①召集を受け出征する際、楸邨の他、田川飛旅子、沢木欣一ら俳句仲間が秩父の旅館に集つた。熱氣渦巻く宴だけなわ、親子二人が踊り出したのである。すつかり着物を脱いで生まれたままとなり「一本の白熱した線のやうに踊りつづける」。同じいんと見とれてしまつたと楸邨は②述カイしている。

②この踊り自体が金子兜太の俳句であった。踊りは、七五調の歌詞と囃子を伴つて同じ手ぶり身ぶりが何度も繰り返される。だが、どれ一つとっても決して同じものはない。全身全靈をかけて、時に己が肉体に死者を招き入れ、時に生者と交歟し、ありのままの生きものとして踊る。眼は土に空に注がれ、未来を見つめる。どれもが一回性の踊りなのだ。その姿が『百年』に収められた、全七三六句から甦つてきた。

岩頭に朝日顔出す戦さあるな

戦さあるな人喰い餌の宴あるな

出征した兜太は*トラック島で餓死や。不^リヨの死と向き合い、やがて、終戦を迎える。その戦争体験が反戦平和を主張する生き方と俳句の根柢になつた。「岩頭に朝日」は秩父長瀬の原風景。だが、こだわることはない。島国日本のどこにもある、誰もが眼にしてきた一日の始まりを迎える。シ福の場面。「人喰い餌」はトラック島で水葬した戦死者の死体を漁りに来た餌だ。獰猛残酷だが、ひたすらな生のひたすらな姿。^③その命の矛盾に立ち会わざるを得ない悲憤。それらの映像が「戦さあるな」という剥き出しの意思表白と五七五の軋みの中でぶつかり合う。その瞬間、過去の体験が時空を超えて新しいリアリティを生む。肉体化され詩に昇華される。俳句形式が内蔵する圧倒的エネルギーが^ロ発口する。

津波のあとに老女生きてあり死なぬ

二〇一一年東日本大震災が起きた。宮城県石巻で丸九日ぶりに奇跡的に救助された祖母と孫がいた。そのテレビ画像がこの句となつた。句集では「東日本大震災以後」として十五句並ぶ先頭に置かれている。それで、兜太はイ罔睡を呑んでこの未會有の被災を^{ギヨウ}観していたに違いない。そして、この老女の姿を見て初めて俳句となつて口を衝いた。定型をはみ出し、言葉が瓦解する寸前で発せられた「死なぬ」の三音にこもる沈黙の重さを受け止めるべきだろう。^④語らず語る。こう矛盾に満ちた定型の強烈なダイナミズムと、老女の命に全身で感応している兜太の命の震えとに共振する。

国民党ありき柿すだれの奥に

雪の夜を平和一途の妻抱きし

「なぜ戦争はなくならないのか」との間に「物欲の逞しさ」ゆえだと兜太が応えたことがある。制御不能のかつて付和雷同を生みやすい欲とも指摘している。その根源的欲望が文明と手を組み癌細胞のように膨らんできたのが近代である。金子兜太とはこの近代に牙を剥き、*秩父国民党などの風土の歴史を踏まえて、愛と平和を信じ、瞬間瞬間に無心に生きてきた現代の*白狼であつた。そして、今時空を超えた存在となつた。今日も他界から秩父音頭の掛け声に乗り、^⑤我ら無明を生きる衆愚を励まし続けている。

河より掛け声さすらいの終るその日

陽の柔やら歩ききれない遠じ家

高野ムツオ句集『百年』に思う(朝日新聞令和元年九月二十二日掲載)による

*トラック島 南太平洋ミクロネシアの島

*秩父国民党 一八八四年頃、国の財政による増税と不況のため、借金を抱えた埼玉県秩父地方の農民たちが結成した組織。一揆のような暴動を起こし、秩父事件と言われたが軍隊に鎮圧された。

問一 傍線部ヨリのカタカナの表す漢字として最も適当なものをそれぞれ次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号 1 2 3 4 5

- ヨ①懐 ②回 ③壊 ④悔 ヨ①崩 ②傭 ③慮 ④旅
ヨ①師 ②紙 ③至 ④仕 ヨ①炉 ②露 ③路 ④爐 ヨ①行 ②暭 ③業 ④凝

問二 傍線部アイウの言葉の意味として最も適当なものをそれぞれ次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号 6 7 8

- ア過去 ①男性が亡くなること。 ②病死したこと。
③戦死したこと。 ④敬う人が亡くなつたこと。

- イ固唾を呑んで ①絶望感を抱いて。 ②大変緊張して見守って。
③哀れみの気持ちを抱いて。 ④涙をこらえて。

- ウ付和雷同 ①自分にとつて都合の悪いことの証拠は全て隠すこと。
②同調しない者に対しては激しい言葉で怒鳴ること。
③自分のポリシーを持たず他の人の意見にすぐに同調すること。
④自分第一主義で他者の意見を謙虚に聞き入れないこと。

問三 傍線部①の意味として最も適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号 9

- ①祭りの熱気に酔つよう気に自分が高揚する。
②秋父の人々の要請に応じて秋父首頭を踊る。
③動員されてデモンストレーションに行く。
④軍からの命令に応じ兵として戦地に行く。

問四 傍線部②の意味として最も適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号 10

- ①金子兜太の俳句は自分の表現に醉つよう気に恍惚として読者を引きすり込む魅力がある。
②金子兜太の俳句は伝統的な俳句の形式を守つていて、現在も多くの人引き継がれている。
③金子兜太の俳句はひたすらあるがままに無心にかつ全身全霊をかけて生きてきた生を表現する。
④金子兜太の俳句は全句を通じて反戦の信念が込められていて、読者に説得力で迫つてくる。

問五 傍線部③の意味として最も適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号 11

- ①死んだ兵士と生き残った自分とのどうにもできない運命の違い。
②死んだ戦友の肉体が懸命に生きる獰猛な鱗の命の糧となること。
③不条理な運命としか言いようのない戦友の死と自分の生存。
④友人を次々となくした戦争体験が句作の原動力となつてゐること。

問六 傍線部④の意味として最も適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号 12

- ①思わず絶句するような強烈な思いは全てを言葉にしなくても強く伝わつてくる。
②思わず絶句する強烈な思いを俳句として冷静に表現するのがプロには求められる。
③状況の深刻さからして全部が全部を言葉にしては死んだ人に対して失礼になる。
④強烈な感動に句切れをいれることによつて一呼吸置き、落ち着いた表現となる。

問七 傍線部⑤の意味として最も適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号 13 - 3 -

- ①無意識のうちに何かに操られ踊らされている現代人。
- ②その瞬間瞬間に刹那的に生きて満足している我々。
- ③将来の展望を胸に高く抱いて理想に突き進む人。
- ④どう生きてよいか迷つばかりいるわれら凡人。

〔二〕 次の文章は、写真家の大木茂の文章である。よく読んで後の間に答える。

八年前の春、南九州に点在する旧陸海軍航空隊の特攻基地跡を振り歩いたことがある。敗戦の年の春から夏にかけて、絶望的な戦況の中で^①確たる展望もないまま幾千もの若い命が飛び立つていったところだ。

東京へ戻り、天皇の写真を撮ろうと思い、四月二十九日、一般参賀の列に並んだ。この日、昭和天皇は八十歳の誕生日を迎えていた。

できあがった写真はフレームいっぱいに全身が入るくらいのサイズで、あまり満足のいくものではなかつた。だがア子細に写真を見ると、ふりあげた右手の掌にかすかに手相が見えるではないか。これならば、もう少し長いレンズを用意し、広場の最前列から狙つてみれば、手相もハッキリ分かる写真が撮れると思つた。

別段私は手相に凝つているわけでも、占いのたぐいを信じてゐるわけでもない。むしろ^②胡散臭く思つてゐるのだが、このときだけは天皇の手相という考えに興味をひかれたのである。

実際に撮影に出かけたのは二年後、一九八三年四月二十九日。装備はモータードライブをつけたカメラに、四〇〇ミリの望遠レンズ。このレンズの^③ショウ点距離をのはすアタッチメント、一・四倍と二倍のエクステンダーを使って、合成一一〇ミリの超望遠レンズとして使おうという作戦だ。できれば大きな超望遠レンズを持ちこみたいたが、一般客にまじつてのフリークラスのカメラマンには二脚も立てられず、前記の装備が最善と思われた。

天皇の一度目のご挨拶が終わり、参賀の人びとが入れかわるときに最前部の位置を確保した。ところがお立ち台のあるベランダには^④防ダンガラスが張りめぐらされていて、前に行けば行くほど空の光を反射し、中が見づらくなつてしまつ。そこで、広場後方の、森影がガラスに映つて空の反射がなくなる場所で、しかも天皇に一番近い位置を確保しなければならない。うまい具合にアルミのカメラケースが役に立つた。約六センチのケースの上にあがると、天皇のふる右手はようやく空の反射のなくなる位置に入つたのだ。

警備の警察官は不思議そうな目で見て來たが、^⑤おどがめはなかつた。うしろに並んでいた人たちには申しわけなかつたのだが、一二、三回目のご挨拶のたびに、ケースの上から撮影した。約一一〇ミリのレンズの手持ち撮影だから、画面はずいぶん揺れ動いてゐる。フィルムの感度を上げて、千分の一秒のシャッターを切る。横位置のフレームで、顔がぼぼ天地いっぱい、小刻みにふられる右手が横画面にびたりとおさまつた。私と天皇までの距離は約十五メートル。できあがつた写真には、天皇の手相もハッキリと写つていた。

実はこの写真、その後ずっと手元にあつたのだが、今回の「過去を契機に」思いきつて手相を見てもらうこととした。

某私鉄ターミナル駅。午後七時。五人並んだ手相見の中から、「すばり当る最善の道」という看板にひかれて、年配の男性を見てもらうこととした。掌の部分だけをトリミングし、ほぼ等倍に拡大した写真を、誰の手だとはいわずに差し出した。結果は、「自分の意志の^⑥オモム^⑦ところ堂々と糾つていく、立派な運命線が出ていますね」というのがます第一。性格は「自信のあること、気乗りのすることに対してはくいぐいと押していく。正義感が強い。好き嫌いの激しい人ではありませんか」。結婚線を見ると「表面的にはうまくいっているように見えるが、お互に不満があつたのでは」と読んでいる。

「この方は最近なくなつたんです」と私がいうと、鑑の研究では舟波哲郎よりくわしいといふ人は、「この方は四次元の中間くらいに行つています。鑑の世界では四次元の上に五次元、最高位が六次元。ここには明治天皇がおられ、昭和天皇もここへ行かれんですよ」と話が進んだ。実はと私が手相の持ち主を明かすと、ちょっと驚いたようだつたが、「数年後には、六次元へ行かれらるでしょうが、手相からは六次元へ直行はされない。

気持は潔白でも、セン在意識に罪悪感があり、それを修正するのに数年かかります」というのが彼の結論だった。

もう一軒、「この場所に三十年」というキヤツチフレーズの男性にもみてもらった。「慎重、合理的な努力家です。体力はあまりないが、こつこつと慎重にやつてきて長寿を保つていらっしゃる。ただ運命線に切れ目があり、二十六、七歳の頃に混乱があつたのではないか」と②ますますの見立てだ。指の関節の長さのバランスからは、知識、忍耐、感情のうち、知事がやや長く、頭の良い人だと説明してくれた。

そういう人は、あるいは……と考えられなくもないが、本当のところはカイ目わからない。百人の占い師にみてもらつたら、百通りの見立てがなされるかも知れないのだが、この一人の占い師が共通していつたのは、運命線の長さ、力強さだった。

③昭和二十年、南九州の飛行場から飛び立つとき、特攻機の土からちきれるようにふつっていた若者たちの掌に刻まれていた運命線は、はたして何を物語ついたのだろうか。

「昭和天皇の手相」による

問一 傍線部ヨリのカタカナの表す漢字として最も適当なものを作成する。それを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号 a [14] b [15] c [16] d [17] e [18]

- | | |
|---------------|---------------|
| ヨ ①照 ②称 ③焦 ④商 | ト ①壇 ②断 ③禅 ④弹 |
| ①赴 ②任 ③担 ④從 | ト ①汎 ②潜 ③撰 ④洗 |

- | |
|---------------|
| ト ①貝 ②皆 ③快 ④絵 |
|---------------|

問二 傍線部アイウの言葉の意味として最も適当なものをそれを作成する。それを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号 ア [19] イ [20] ウ [21] オ [22]

- | | | | |
|-------------|----------|-----------|-------------|
| ア ①詳しく | ②証ありげに | ③不満ながらも | ④おそるおそる |
| イ ①軽蔑して | ②激しく嫌惡して | ③不気味に | ④なんとなく不審に |
| ウ ①質問をされること | ②協力すること | ③注意を受けること | ④知らんふりされること |

問三 傍線部①の意味として最も適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号 [22]

- | |
|---------------------------------|
| ①戦争指導者たちの戦争に対する責任感が希薄なまま。 |
| ②戦争に対する国としてはつきりした見通しが立たない状況で。 |
| ③戦争に負けるといふことがわかつていながら国はひた隠しにして。 |
| ④敵に南九州が軍事基地だということは悟られている中で。 |

問四 傍線部②の意味として最も適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号 [23]

- | | |
|------------------|----------------|
| ①当たつているとまではいえない。 | ②寸ぶん違わず合致している。 |
| ③大体あたつている。 | ④全然違つている。 |

問五 傍線部③に込められた思いとして最も適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号 [24]

- | |
|--|
| ①若死にするという運命線が特攻兵全員の手相に出ていた筈だが、写真が残っていないため証明できないことに対する無念さ。 |
| ②若死にするという運命線が特攻兵全員の手相に出ていたわけでもあるまいに、多くの若者が死んでしまったことに対する無念さ。 |
| ③若死にするという運命線が特攻兵全員の手相に出ていたはずはないのに、多くの若者が死んだので、占いを信じる人を嘲る気持ち。 |
| ④若死にするという運命線が特攻兵全員の手相に出ているわけはないが、手相と寿命は深い因果関係があるはずだという確信。 |

三

次の a より e の熟語の同義語として最も適当なものを次の①～⑨の中から選んで記号で答えよ。

解答番号 a 25 b 26 c 27 d 28 e 29

a 遂電 b 偉人 c 解消 d 傍観 e 敗走

- ①座視 ②脅迫 ③遺憾 ④破棄 ⑤退却 ⑥傑物 ⑦納得 ⑧出奔 ⑨陰謀

四

次の A より F の熟語の構成として最も適当なものをそれぞれ後の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号 A 30 B 31 C 32 D 33 E 34 F 35

A 摩擦 B 珠玉 C 王妃 D 公儀 E 吉凶 F 献身

- ①下の字が上の字の目的語・補語となつているもの。
 ②反対または対応の意味を表す字を重ねたもの。
 ③上の字が下の字を修飾しているもの。
 ④同じような意味の漢字をかさねたもの。

五

次の A より E の言葉の使い方として最も適当なものをそれぞれ①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号 A 36 B 37 C 38 D 39 E 40

A おくびにも出さない

- ①あんなひどい奴のためには俺は一円だつておくびにも出さないよ。
 ②婚約していたなどとは君がおくびにも出さないから知らなかつたよ。
 ③あんなに親切にしていたいたのにおくびにも出さなくて申し訳ない。
 ④みんなが地区の集まりで話し合うのに毎回おくびにも出さないひとがいる。

B 狹猾

- ①性格がよく、頭脳も良く、きれいで、狡猾の美女とは彼女のことだ。
 ②彼が金メダルをとつたのは多くの友達からの狡猾による。
 ③眞の実力はないので世間を狡猾に立ち回つて出世していつた男。
 ④運慶による見事な彫刻は鎌倉時代の美術の狡猾として有名だ。

C 所在ない

- ①趣味がないので仕事を辞めてからは所在ない日々が続く。
 ②私は最近物忘れが激しく消しゴムも所在ない有様だ。
 ③一国一城の主としてはいつかは天下を取ることに所在ない。
 ④最近めきめき上手になつてきてこの分では所在ないかもしれない。

D 失笑をかう

- ①失笑をかうようなグローバルな経済活動が我が社のボリシードです。
 ②漫才や落語は人々の失笑をかうことで世の中の役に立つてゐる。
 ③相手のミスにつけ込みこれがチャンスと勇猛に攻めた彼の失笑をかう
 ④ピントのずれた答弁で出席者の失笑をかうことになつてしまつた。

E おもむろに

- ①私は困り果てて相談しているのにおもむろに思わないでください。

- ②ポケットからたばこをおもむろに取り出して火をつけうまそうに吸つた。
 ③生まれて初めて一等の賞状を貰つたので額に入れておもむろにしておこう。
 ④A I 時代がすすむと口ボソトが教師になり、学校の建物がおもむろになる。

六 次のA～Eの言葉の意味として最も適当なものとそれを①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号 A 41 B 42 C 43 D 44 E 45

A つかぬ事

- ①いくら努力しても成果がないこと。
 ③話の脈絡とは関係ない突然なこと。
 ②親戚ではあるが日頃交際のないこと。
 ④しても意味のない無駄なこと。

B 白眼視

- ①親しみを込めた顔つき。
 ③冷淡な態度をとること。
 ②やましい内心のこと。
 ④世間からの温かい援助。

Cあたりさわりのない

- ①かかわりあつても影響を及ぼすことがない。
 ③誤つてはいないう完璧な解答とも言えない。
 ②いくら頑張つてもそのかいがない。
 ④大きな災害がなく日々が穏やかである。

D 虫しや
壁が走る

- ①疫病が一気に蔓延する。
 ③進むのが大変遅い。
 ②腹痛が激しい。
 ④たいへん不快である。

E 呪じうらん
懇の間柄

- ①食そな仲間同士。
 ③いがみ合う関係。
 ②親しい関係。
 ④主従関係。

七 次のA～Eの作品名を後の①～⑨の中から選んで記号で答えよ。

解答番号 A 46 B 47 C 48 D 49 E 50

- A 「国境の長いトンネルを抜けると……」の書き出しで有名な川端康成の作品。
 B 「富士には、月見草がよく似合う」の一節で有名な太宰治の作品。
 C 詩人を目指した李徵が自尊心と羞恥心とに苦しみ、虎に変身した頼永を描いた中島敦の作品。
 D 明治維新に対する期待と明治新政府への絶望を描いた、島崎藤村の父をモデルとした作品。
 E 娘を犠牲にしても絵の完成にうちこむ絵師を通して芸術至上主義の主張を示した芥川龍之介の作品。

- ①千羽鶴 ②鼻 ③走れメロス ④夜明け前 ⑤若菜集 ⑥雪国 ⑦山月記 ⑧地獄変 ⑨富岳百景